

第172回東三河サイエンスカフェ 2016年10月6日(木) 午後6時30分～8時00分 豊橋駅前サテライトオフィス



東三河サイエンスカフェ 検索

<http://www.ita.cs.tut.ac.jp/~kawai/cs/>

サイエンスカフェは、講演会や体験講座とは違い、ゲストスピーカーやほかの参加者とのフランクな語らいを楽しむ場です。どうぞ、サイエンスについて語らう楽しみを満喫してください。

ピンチ (Pinch) — 情報A-Z「P」の巻 —

スマートフォンやタブレット端末で、画面の表示を大きくしたいときに、画面を押さえた2本の指をひろげるようにする操作をピンチ・アウトといいます。反対に、画面表示を小さくするのは、ピンチ・インです。

このように、複数の指を用いて、画面上の操作を行なうことをマルチタッチ、その動きをマルチタッチ・ジェスチャといいます。

今宵は、ピンチ・イン、ピンチ・アウトに代表される、マルチタッチについてサイエンスしてみましょう。



- ★ゲストスピーカー：
河合 和久 先生
豊橋技術科学大学
情報・知能工学系
- ★先生のご専門：
コンピュータ・サイエンス
- ★先生からの一言：
新しい機器では、画面を押さえる力の強弱を感知し、強く押せばこの動作、軽く押せばこの動作、というように、押さえる力の強さの違いで、異なる操作を行なえるものもあります。小さな画面という制限が、新しいアイデアを生み出してくれます。

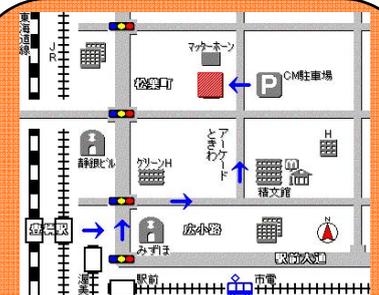
★対象：高校生以上どなたでも。参加費無料。定員20名。定員に達し次第しめきります。

事前に参加申込をしてください。

★申込：参加希望の方は、「第172回参加希望」と明記し「氏名」「年齢」「連絡先(電話番号またはメールアドレス)」をお書きの上、下記のメールアドレスまたはFAXあてお申込みください。

東三河サイエンスカフェ事務局
メール：cs@ita.cs.tut.ac.jp
FAX：(0532)44-1304
申込〆切：10月5日(水) 正午

★ご連絡いただいた個人情報、申込受付等の連絡業務にのみ使用します。



★会場(豊橋技術科学大学豊橋駅前サテライトオフィス)：豊橋駅から、広小路どおり、ときわアーケードを通り抜けた先の左側にあります。駅から徒歩5分。電話：(0532)55-8252